

第 125 回 日本輸血・細胞治療学会 東北支部例会

日 時 2024 年 9 月 14 日 (土) 10:00~18:00

会 場 東北大学医学部星陵会館 2 階 (星陵オーデトリウム)

(現地開催のみ)

宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

参加費 1,000 円

事前登録はありません。参加費は現地にて納入をお願いします(現金のみ)

例会長 藤原 実名美 (東北大学病院 輸血・細胞治療部)

主 催 日本輸血・細胞治療学会 東北支部

プログラム概要

	星陵オーデトリウム	大会議室
9:30	9:30～ 受付開始	
10:00	10:00～11:20 検査技師推進委員会セミナー 「救急・時間外の輸血担当技師のシミュレーションや対応を考えよう」 演者：伊深 智啓、佐久間 香 座長：千葉 勇希、加藤 美加	10:00～11:20 看護師推進委員会セミナー 座長：奥山 亜希子 口演：「学会認定輸血看護師による院内勉強会の試み」(東北大学病院) グループディスカッション テーマ①「現在実践している活動の紹介」 グループディスカッション テーマ② 「今後実践したい事、進めるための工夫」
11:00		
12:00	11:30～12:30 共催セミナー 「血友病治療の変遷 ～新規血友病製剤を中心に～ アレモの位置づけも含めて」 演者：康 勝好 座長：藤原 実名美	
	12:30～13:00 総会	
13:00	13:00 開会挨拶	
	13:05～13:35 東北医学賞 奨励賞・功労賞受賞講演 演者：國井 華子(奨励賞)、峯岸 正好(功労賞) 座長：池田 和彦	
14:00	13:35～14:35 教育講演 (I&A 視察員養成講習会) 「I&A 制度の意義と活動の実際」 演者：坊池 義浩 座長：峯岸 正好	
15:00	14:40～15:00 一般演題 1～2 「自己血」 座長：奈良 美保	14:40～15:10 一般演題 13～15 「製剤の有効活用」 座長：高舘 潤子
	15:00～15:40 一般演題 3～6 「輸血業務・検査」 座長：金子 なつき	15:15～16:45 I&A 視察員養成講習会 「視察ロールプレイ (事前申し込み)」
16:00	15:40～16:10 一般演題 7～9 「輸血臨床」 座長：小野 智	
	16:10～16:40 一般演題 10～12 「血液事業」 座長：玉井 佳子	
17:00	17:00～18:00 特別講演 「輸血投与前の「確認」をしているのに事故が起きている！ ～確実で効果的な「確認」のタイミングと照合方法～」 演者：寺井 美峰子 座長：藤原 実名美	
18:00	18:00 閉会挨拶	

◆検査技師推進委員会セミナー

10:00~11:20 2階 オーディトリウム

座長：千葉 勇希（仙台市立病院）、加藤 美加（山形県立中央病院）

「救急・時間外の輸血担当技師のシミュレーションや対応を考えよう」

演者：伊深 智啓（宮城県立こども病院）

佐久間 香（（一財）脳神経疾患研究所附属総合南東北病院）

◆看護師推進委員会セミナー

10:00~11:20 2階 大会議室

座長：奥山 亜希子（みやぎ県南中核病院）

口演：「学会認定輸血看護師による院内勉強会の試み」（東北大学病院）

グループディスカッション テーマ① 「現在実践している活動の紹介」

グループディスカッション テーマ② 「今後実践したい事、進めるための工夫」

◆共催セミナー（昼食付）

11:30~12:30 2階 オーディトリウム

座長：藤原 実名美（東北大学病院）

「血友病治療の変遷 ～新規血友病製剤を中心に～アレモの位置づけも含めて」

演者：康 勝好（埼玉県立小児医療センター）

共催：ノボノルディスクファーマ株式会社

◆東北医学賞 奨励賞・功労賞受賞講演

13:05~13:35 2階 オーディトリウム

座長：池田 和彦（福島県立医科大学附属病院）

奨励賞

「輸血医療を取り巻く課題と日赤 MR の役割」

演者：國井 華子（秋田県赤十字血液センター）

功労賞

「輸血・細胞治療部門における造血幹細胞療法支援」

演者：峯岸 正好

◆教育講演（I&A 視察員養成講習会）

13:35~14:35 2階 オーディトリウム

座長：峯岸 正好

「I&A 制度の意義と活動の実際」

演者：坊池 義浩（神戸学院大学栄養学部栄養学科臨床検査学専攻）

◆一般演題

14:40~15:00「自己血」

座長：奈良 美保（秋田大学医学部附属病院）

2階 オーディトリウム

1 秋田県下における貯血式自己血輸血の実施状況について

1) 秋田県赤十字血液センター 2) 秋田県合同輸血療法委員会

○吉田 斉¹⁾、二部 琴美¹⁾、寺田 亨¹⁾、國井 華子¹⁾、田村 昭彦¹⁾、面川 進^{1) 2)}

2 自己フィブリン糊作製術の安全性についての検討

1) 福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部 2) 福島県立医科大学附属病院 看護部

3) 福島県立医科大学 医学部 輸血・移植免疫学講座

○渡邊 万央¹⁾、佐々木 睦美¹⁾、川畑 絹代¹⁾、松原 麻衣¹⁾、力丸 峻也¹⁾、皆川 敬治¹⁾、

小野 智¹⁾、木村 奈津子²⁾、深津 裕子²⁾、植田 航希^{1) 3)}、三村 耕作^{1) 3)}、池田 和彦^{1) 3)}

15:00~15:40「輸血業務・検査」

座長：金子 なつき（弘前大学医学部附属病院）

2階 オーディトリウム

3 重複採血による患者負担軽減への取り組み

秋田大学医学部附属病院 輸血細胞治療・移植再生医療センター

○熊谷 美香子、能登谷 武、佐々木 綾子、佐藤 郁恵、奈良 美保、高橋 直人

4 造血細胞解凍作業についての実態調査

1) 福島県立医科大学附属病院 輸血・移植免疫部 2) 同大学放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室

3) 同大学会津医療センター附属病院 臨床検査部 4) 同大学医学部 輸血・移植免疫学講座

○奥津 美穂^{1) 2)}、渡部 文彦³⁾、小野 智¹⁾、松原 麻衣¹⁾、渡邊 万央¹⁾、皆川 敬治¹⁾、植田 航希^{1) 4)}、

三村 耕作^{1) 4)}、池田 和彦^{1) 4)}

5 東北地区内の医療機関から依頼された赤血球型関連検査の受託内容の検証

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○荻山 佳子、伊藤 正一、加賀屋 美佳、宮内 洋子、柴崎 至

6 AB型でB抗原が若干減少している検体の遺伝子背景に関する調査

1) 日本赤十字社東北ブロック血液センター 2) 日本赤十字社中央血液研究所研究開発部

○伊藤 正一¹⁾、荻山 佳子¹⁾、加賀屋 美佳¹⁾、伊佐 和美²⁾、白石 莉紗子²⁾、宮崎 孔²⁾、宮内 洋子¹⁾、

柴崎 至¹⁾

15:40~16:10 「輸血臨床」

座長：小野 智（福島県立医科大学附属病院）

2階 オーディトリウム

7 Daratumumab 投与後の輸血で溶血性副反応を来した一症例

宮城県立がんセンター

○中村 知子、保坂 美友貴、佐藤 正康、遠藤 望

8 同種抗体と自己抗体の保有により血液製剤の選択に苦慮した1症例

公立置賜総合病院 輸血部

○木村 俊平、西山 瑛絵、岡崎 朱李、市川 真由美

9 脳死膵腎移植後のGVHDをSTR-PCR法によるキメリズム解析により

迅速に診断できた一例

東北大学病院 輸血・細胞治療部

○関 修、吉田 由衣、黒崎 友里衣、伊藤 智啓、細川 真梨、石岡 夏子、阿部 真知子、佐藤 裕子、
岩木 啓太、藤原 実名美、亀井 尚

16:10~16:40 「血液事業」

座長：玉井 佳子（弘前大学医学部附属病院）

2階 オーディトリウム

10 PC-HLA 製剤供給に係るHLA関連依頼検査の状況

日本赤十字社東北ブロック血液センター

○鈴木 友菜、田中 文、鹿又 えみり、荻山 佳子、伊藤 正一、宮内 洋子、柴崎 至

11 秋田県赤十字血液センターは医療機関からの需要に応えられているか

秋田県赤十字血液センター

○寺田 亨、吉沢 靖子、高野 順平、國井 華子、吉田 斉、田村 昭彦、面川 進

12 血小板製剤への細菌スクリーニングの導入に伴う原料血漿確保について

秋田県赤十字血液センター

○高橋 美紀子、大山 由香子、横山 夕子、山手 昌子、田村 昭彦、面川 進

14:40~15:10「製剤の有効活用」

座長：高館 潤子（岩手医科大学附属病院）

2階 大会議室

13 廃棄血削減に向けた12年間の取り組みと成果

社会福祉法人恩賜財団済生会山形済生病院

○番場 郁也、岩崎 由梨、草刈 伶奈、朝倉 彩子、八矢 幸大、鈴木 靖政

14 当院における赤血球製剤の有効期限延長がもたらす効果

1) 一般財団法人太田総合病院附属太田西ノ内病院 臨床検査部 輸血管理室 2) 看護部

○星 朱音¹⁾、橋本 はるみ¹⁾、成田 正也¹⁾、阿部 柊¹⁾、星 雅子¹⁾、石井 佳代子¹⁾、

先崎 千春²⁾、志賀 奈津美²⁾、永山 季代子²⁾、小野 和恵²⁾、渡辺 隆幸¹⁾

15 山形県における赤血球製剤有効期限延長による廃棄率への影響（第2報）

1) 山形県赤十字血液センター 2) 山形大学医学部附属病院

○黒田 優¹⁾、石井 尚子¹⁾、鎌塚 栄一郎¹⁾、三井 哲夫²⁾

◆I&A 視察員養成講習会

15:15~16:45 2階 大会議室

「視察ロールプレイ（事前申し込み）」

◆特別講演

17:00~18:00 2階 オーディトリウム

座長：藤原 実名美（東北大学病院 輸血・細胞治療部）

「輸血投与前の「確認」をしているのに事故が起きている！」

～確実で効果的な「確認」のタイミングと照合方法～

演者：寺井 美峰子（公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院）

会場：東北大学医学部星陵会館 2階（星陵オーデトリウム）
宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

アクセスマップ

仙台市営バス

JR 仙台駅西口バスプール発（9、10 番のりば）

「東北大学病院・八幡町経由」乗車、「東北大学病院前」下車（約 20 分、190 円）

